

- ① トヨは、初めてエンペラーホオフホテルに来た。
- ② トヨが相沢に会うのを一瞬ためらったのは、落ちぶれた自分を相沢に見られるのが恥ずかしかったからである。
- ③ 相沢は、痩せたクラゝい男であった。
- ④ 相沢は、トヨの失敗を非難した。
- ⑤ 相沢は、昔話に花を咲かせた。
- ⑥ 大臣は、トヨに仏蘭西語の翻訳を依頼した。
- ⑦ 相沢は、トヨを夕食に誘った。
- ⑧ 二人は、食卓で互いに語り合った。
- ⑨ 相沢は、トヨの不幸な過去を責めず、官長を責めた。
- ⑩ 相沢は、トヨの失敗の原因は生まれながらの臆病な心のせいだと見抜いていた。
- ⑪ 相沢は、トヨがエリスと同棲していることを知らなかった。
- ⑫ 大臣は、トヨの独逸語の才能を利用しようとしていた。
- ⑬ 大臣は、トヨが女でクビになったことを知らなかった。
- ⑭ 相沢は、トヨに法律の才能を示して大臣の信用を得るように勧めた。
- ⑮ 相沢が大臣の信用を得るように勧めた理由は、自分自身の身の安全も計算している。
- ⑯ 相沢がトヨにエリスと別れるよう忠告した理由は、年令の差がありすぎるからである。
- ⑰ トヨにとって、相沢の出世話は五里霧中であった。
- ⑱ トヨは、出世ができる、出世が幸せに結びつくと思っていた。
- ⑲ トヨは、今の生活やエリスの愛を捨て難かった。
- ⑳ トヨは、相沢のエリスと別れることをキツパリ断った。
- ㉑ トヨは、友に対してはNO！と言えない性格だった。
- ㉒ トヨが相沢と別れたのは、午後七時である。
- ㉓ トヨの心は、さぶらかった。